

2013 年度大阪女学院法人事務局事業報告

I. 法人管理運営の推進

学校法人大阪女学院寄附行為(2009年5月25日文部科学省認可)に基づいて、学校法人の管理運営を行った。

1. 理事会、評議員会、学院運営会議、業務担当理事会の開催

(1) 理事会開催

第1回理事会は、寄附行為第7条により選任された理事14名によって開催された。第2回理事会において理事長を含む役員の選任が行われた結果、理事長が交代し、以降は新体制の理事12名・監事2名による理事会を6回開催した。

第4回を除き、監事2名は全ての理事会に出席した。(第4回理事会は1名出席)

第1回理事会(理事14名)

関根秀和(理事長)

長谷川洋一 石田忠範 加藤映子 河辺道子 河内鏡太郎 好田豊作 草原克豪

中村真喜子 錦織一郎 西村耕 杉山謙治 玉利道子 寺崎昌男

監事(2名): 森本晴生 時岡禎一郎

第2回から第7回までの理事会(理事12名)

錦織一郎(理事長)

長谷川洋一 加藤映子 河辺道子 玉利道子 中垣芳隆 川村直人 中村真喜子 春名康範

河内鏡太郎 石田忠範 草原克豪

監事(2名): 森本晴生 時岡禎一郎

理事会開催一覧

| | 日時 | 出席者 | 議事内容 |
|-----|----------------------------------|--------------------------|---|
| 第1回 | 2013年 5月28日 火曜日 14時～18時00分 | 理事 12名 監事 2名 陪席 6名 | ① 評議員選任の件 ② 監事選任の件 ③ 理事選任の件 ④ 2012年度基本財産処分 ⑤ 2012年度決算および監事監査報告の件 ⑥ 2012年度事業報告の件 ⑦ 2013年度予算変更の件 ⑧ 大学・短期大学学生募集の件 |
| 第2回 | 5月28日 火曜日 18時10分～19時40分 | 理事 12名 監事 2名 陪席 3名 | ① 新理事会構成確認の件 ② 理事長候補選考委員会設置の件 ③ 理事長選任の件 ④ 副理事長および業務担当理事選任の件 ⑤ 顧問選任の件 |
| 第3回 | 8月9日 金曜日 15時～17時30分 | 理事 12名 監事 2名 陪席 3名 | ① 2014年度学生生徒納付金の件 ② 2014年度予算編成方針の件 ③ 中学校・高等学校宗教主任採用の件 ④ 中学校・高等学校専任教員採用の件 ⑤ 大学・短期大学専任教員採用の件 ⑥ 2012年度決算の一部訂正の件 ⑦ 借入金の連帯保証人の変更の件 |
| 第4回 | 10月29日 火曜日 | 理事 12名 | ① 2013年度補正予算の件 |

| | | | |
|-----|-------------------------------|--------------------------|---|
| | 15時～17時45分 | 監事 1名 陪席 3名 | ② 2014年度事業計画案概要の件 ③ 2014年度一次予算案概要の件 ④ 中学校・高等学校専任教員採用の件 ⑤ 大学・短期大学専任教員採用の件 |
| 第5回 | 12月26日 水曜日 16時～18時 | 理事 11名 監事 2名 陪席 2名 | ① 長期ビジョンの件 ② 中期事業計画・財政計画進捗状況の件 ③ 2013年度補正予算の件 ④ 2014年度事業計画の件 ⑤ 大学学則変更の件 ⑥ 専任教職員採用および人事の件 |
| 第6回 | 2014年 2月25日 火曜日 15時～18時 | 理事 12名 監事 2名 陪席 2名 | ① 2014年度第二次予算案の件 ② 長期ビジョンの件 ③ 専任事務職員給与規程改訂の件 ④ 大学・短期大学学則変更の件 ⑤ 大学・短期大学管理運営規程および学費等納付規程改訂の件 ⑥ 中学校・高等学校学則変更の件 ⑦ 専任事務職員(総合職)採用の件 |
| 第7回 | 3月28日 金曜日 16時～17時30分 | 理事 12名 監事 2名 陪席 2名 | ① 2014年度予算案の件 ② 長期ビジョンの件 ③ 専任事務職員給与規程改訂の件 ④ 専任教職員人事の件 ⑤ 大学・短期大学専任教員再雇用の件 ⑥ 大学・短期大学名誉教授称号付与の件 |

場所:大阪女学院大学会議室

(2) 評議員会の開催

第1回評議員会は、寄附行為第24条により選任された評議員30名によって開催された。第2回評議員会において、議長を含む評議員の選任が行われた結果、以降は評議員26名によって評議員会を2回開催した。監事2名は全ての評議員会に出席した。

第1回評議員会(評議員30名)

ウイリアム・ミルトン・エルダー(議長) 関根秀和(理事長)

崔 大龍 智原哲郎 原田佳卓 長谷川洋一 広瀬弘道 石田忠範 加藤映子 河辺道子
河内鏡太郎 川岸 清 川村直人 好田豊作 久保田蓉子 草原克豪 三木美樹 中垣芳隆
中村真喜子 錦織一郎 西村 耕 岡本言行 大下冨子 澤田昭子 杉山謙治 玉利道子
寺岡国一 寺崎昌男 バンダビルト和子 山下辰夫

監事(2名):森本晴生 時岡禎一郎

第2回および第3回評議員会(評議員26名)

錦織一郎(理事長・議長)

浅田晋太郎 崔 大龍 長谷川洋一 原田佳卓 春名康範 広瀬弘道 石田忠範 加藤映子
河辺道子 河内鏡太郎 川岸 清 川村直人 神田尚人 久保田蓉子 草原克豪 前島信平
三木美樹 中垣芳隆 中村真喜子 西村 耕 大下冨子 澤田昭子 関根秀和 玉利道子
バンダビルト和子

監事(2名):森本晴生 時岡禎一郎

評議員会開催一覧

| | 日時 | 出席者 | 議事内容 |
|-----|---|---------------------------|---|
| 第1回 | 2013年 5月28日 火曜日 14時45分～15時10分 16時～16時55分 | 評議員 25名 監事 2名 陪席 4名 | ① 評議員選任の件 ② 監事選任の件 ③ 2012年度基本財産処分 ④ 2012年度事業報告の件 ⑤ 2012年度決算および監事監査報告の件 ⑥ 2013年度予算変更の件 ⑦ 大学・短期大学学生募集の件 |
| 第2回 | 12月26日 木曜日 14時～15時30分 | 評議員 24名 監事 2名 陪席 1名 | ① 議長選任の件 ② 2013年度補正予算の件 ③ 2014年度事業計画の件 |
| 第3回 | 2014年 3月28日 金曜日 14時～15時30分 | 評議員 22名 監事 2名 陪席 1名 | ① 2014年度予算案の件 ② 長期ビジョンの件 |

場所: 大阪女学院大学会議室

(3) 学院運営会議の開催

学院運営会議規程に基づき、理事会から付託されている事項について、学院運営会議を計22回開催した。
なお、5月に決定された理事長・役員交代に伴い、第5回目以降は会議構成員が変更になった。

第1回～第4回

招集者: 関根秀和 (理事長)

構成員: 西村 耕 (理事/学院長) 好田豊作 (副理事長)

長谷川洋一 (理事/中学校・高等学校校長) 中村真喜子 (理事/中学校・高等学校副校長)

加藤映子 (理事/大学・短期大学学長) 智原哲郎 (評議員/大学・短期大学副学長)

中垣芳隆 (評議員/図書館長) 川村直人 (評議員/大学・短期大学事務局長)

錦織一郎 (副理事長/法人事務部統括部長/担当)

以上10名 陪席者として、法人事務部の神田尚人、葛西隆司が会議に出席した。

第5回～第22回

招集者: 錦織一郎 (理事長)

構成員: 長谷川洋一 (副理事長/中学校・高等学校校長) 中村真喜子 (理事/中学校・高等学校副校長)

加藤映子 (理事/大学・短期大学学長) 崔大龍 (評議員/大学・短期大学副学長)

中垣芳隆 (理事/図書館長) 川村直人 (理事/大学・短期大学事務局長) 神田尚人 (評議員/法人事務局部長)

以上8名に加えて、陪席者として、法人事務局の葛西隆司、中高事務長の井上由貴子が会議に出席した。

| | 日時 | 議事内容 |
|-----|------------------------------|---|
| 第1回 | 2013年 4月2日 (火) 15時30分～18時 | ① 2013年度の運営方針と会議体・構成員の確認 ② 教職員組合との対応(一時金削減交渉など) ③ 2013年度の行事予定確認 ④ 事務職員の学習会の計画 ⑤ 経費削減計画(PTの推進状況) ⑥ 2014年度以降の学院運営と課題およびその対応策 ⑦ 学院オリエンテーションの企画内容 |
| 第2回 | 4月22日 火曜日 16時～20時30分 | ① 2013年度課題(特に財政)と各部門の取組 ② 人件費削減交渉の件 ③ 夏期開催予定の学習会の企画 ④ 次回の理事会・評議員会の議事事項 |

| | | |
|------|---------------------------------|---|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 宗教主任に対する考え方 ⑥ 学院史編纂の基本構想 ⑦ 各地の同窓会への参加 ⑧ キャンパスハラスメントに関する調査 |
| 第3回 | 5月14日 火曜日 13時45分～16時20分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 理事会・評議員会の体制・構成員 ② キャンパスハラスメントへの対応 ③ キリスト教学担当者についての過去経緯 ④ 夏期開催予定の学習会の企画 ⑤ 史料室委員会のメンバー ⑥ 人件費削減交渉の状況報告 |
| 第4回 | 5月20日 月曜日 16時～08時30分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 大学・短大の学生募集状況 ② 2012年度事業報告 ③ 2012年度決算報告 ④ 今後の学院教育研究センターの運営 ⑤ 中期計画におけるPTの運営状況と今後の方針 ⑥ 学院創立記念日の確認(“1月7日”) ⑦ 教職員組合との団体交渉(中間報告) ⑧ 夏期開催予定の学習会の企画・準備日程の確認 |
| 第5回 | 6月18日 火曜日 13時45分～15時45分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 今後の会議体構成と構成員 ② 専任教職員の採用計画 ③ 教職員組合との意見交換会などの予定 ④ マネージメントサイクルの変化(特に、財務面) ⑤ 中期計画におけるPTの統廃合など ⑥ 各部門のオープンキャンパスの報告 |
| 第6回 | 7月16日 火曜日 14時30分～16時30分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 次回理事会における議事事項(学納金設定、採用人事など) ② 教職員組合への対応 ③ 生徒・学生募集状況 |
| 第7回 | 7月30日 火曜日 16時30分～18時30分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 次回理事会での議事事項 ② 労働組合対応(学院内と学外組合) ③ 大学・短大の専任教員採用(中間報告) ④ 教職員学習会の企画確認と準備状況報告 |
| 第8回 | 8月21日 水曜日 10時～12時15分 13時～16時 | <ul style="list-style-type: none"> ① 実施した学習会の評価と今後の展開 ② 次回理事会への準備(2013年度補正予算の準備など) ③ 事務組織編成の改革(事務体制の効率化) ④ 長期ビジョンの作成(既存の中期計画との整合性) |
| 第9回 | 9月10日 火曜日 13時45分～16時15分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 各部報告(トラブル対応、Wilmina会対応、130周年記念礼拝) ② 8月の全体研修会の評価と今後の展開 ③ 10月理事会への準備状況確認(直近の財務状況、今後の計画等) ④ 事務一元化を検討するPTの構成員検討 |
| 第10回 | 10月1日 火曜日 13時45分～16時15分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 各部報告(教員退職に伴う採用人事、トラブル対応、情報公開等) ② 理事会への準備状況確認 来年度事業計画骨子、本年度補正予算と来年度予算編成、長期ビジョン策定の進捗報告 ③ 旅費規程の見直し(中期計画のPTの作業報告) |
| 第11回 | 10月22日 火曜日 13時45分～16時00分 | <ul style="list-style-type: none"> ① 各部報告(教職員組合対応、入試関連報告など) ② 次週の理事会における検討事項の確認 補正予算内容の説明、来年度の事業計画骨子、来年度予算の要点、専任教員の新規採用、理事長レポートの創設 ③ 長期ビジョン、中期計画における各PTの作業状況報告 |

| | | |
|------|---------------------------------|---|
| | | ④ 中期計画委員選任の件 |
| 第12回 | 11月5日 火曜日 13時45分～15時15分 | ① 各部報告 ② 教職員組合との意見交換会などのスケジュール ③ 12月理事会への対応事項確認 2013年補正予算、2014年度各部事業計画と予算案(1次案) ④ 旅費規程の見直し ⑤ 新規収益事業のアイデア |
| 第13回 | 11月26日 火曜日 13時45分～16時20分 | ① 教職員組合対応(年間諸要求、団体交渉、意見交換会の日程等) ② 12月理事会での検討事項確認 2013年度補正予算、2014年度事業計画案と予算案(1次)、事務職員の人事配置、長期ビジョン原案 ③ 税務調査の結果報告(旅費規程の見直し) ④ 新規収益事業(コインパーキングなど) ⑤ 年末から年始の全体行事予定確認 ⑥ 常勤講師のクラブ顧問就任 ⑦ 大学・短大の学生支援奨学金 ⑧ 学院教育研究センターの今後の活動方針 |
| 第14回 | 12月17日 火曜日 13時45分～16時00分 | ① 教職員組合対応報告 ② 理事会検討事項の直前確認 既存事項に加え、学則変更、長期ビジョンにおけるSWOT分析等 ③ 10月末時点での財務状況の速報 ④ Wilmina会の行事を含む全体行事の内容・運営の確認 ⑤ 中高における持ち時間軽減に関する現状確認 |
| 第15回 | 2014年 1月7日 火曜日 16時30分～18時10分 | ① 組合対応(含む、外部組合) ② 12月理事会の内容踏まえた各事項の対応方針・状況確認 ③ 事務職員の配置(異動)について ④ 規程整備・改訂の進捗状況 ⑤ 専任事務職員の採用審査日程など |
| 第16回 | 1月28日 火曜日 13時45分～16時10分 | ① 各部報告(入試状況、学内・学外組合との対応報告、等) ② 教育研究センター長、大学・短大における嘱託雇用 ③ 長期ビジョン完成へのスケジュール ④ 専任事務職員の部門間異動のアイデア説明 ⑤ 旅費規程の改訂方針、各部の規定改訂のポイント説明 ⑥ OCCとの契約更新時期 |
| 第17回 | 2月4日 火曜日 13時45分～16時15分 | ① 各部報告(教職員組合との意見交換会、等) ② 2月理事会での検討事項の整理 長期ビジョンの内容と今後のプロセス、事務職員の異動、各部の諸規程改訂 ③ 2014年度の体制準備・スケジュール ④ チャペルのオルガン更新の見直し ⑤ 専任事務職員採用に対する応募状況 |
| 第18回 | 2月12日 火曜日 17時30分～19時40分 | ① 各部報告 中高の人事事項、大学の生涯教育における児童英語の導入の検討、カンバーランド長老教会からの来訪予定、法人の事務体制) ② 教職員組合との意見交換会報告と組合大会前後の対応 ③ 専任事務職員採用の書類審査結果と面接審査予定 ④ 長期ビジョンと資源分析シートの内容確認 ⑤ 来年度の会議体構成 ⑥ 中高の学則変更の確認 |

| | | |
|------|-------------------------|--|
| 第19回 | 2月18日 火曜日 13時45分～16時00分 | ① 各部報告 インフルエンザによる学級閉鎖、体調不良による休職者対応 ② 次回理事会の検討事項 2014年度予算(第2次)の要点説明、給与規程改訂案と組合対応を含めた今後の手順、 ③ 長期ビジョン完成までのスケジュール ④ 専任事務職員公募の結果(→今回の応募者からは採用しない) ⑤ 専任事務職員の人事評価の手順 ⑥ 大学院博士課程に対する指摘事項について |
| 第20回 | 3月11日 火曜日 13時45分～16時 | ① 各部報告 給与規程改訂・三六協定、車両通勤者の認定更新、消費税増税による食堂メニューの値上げ、等 ② 次回理事会の検討事項 2014年度予算案(最終)、長期ビジョン、2014年度の会議体構成・年間行事 ③ 2013年度専任事務職員の評価 ④ 130周年記念礼拝、新任教務教師就職式 |
| 第21回 | 3月18日 火曜日 12時～14時 | ① 28日開催の理事会での検討事項 2014年度予算の主要点説明の確認、人件費削減に関する組合との交渉ポイント、人件費削減の具体的方法、等 ② 給与規程改訂関連 “前歴治癒”の概念等についての説明、図書手当支給方法変更についての対応検討 ③ 長期ビジョンの内容確認 ④ 同窓会主催の記念行事参加、新任教務教師就職式、故智原教授の名誉教授認定、再雇用者の契約更新、車両通勤への対応確認、カンバーランド長老教会からの訪問者対応 |
| 第22回 | 3月25日 火曜日 13時45分～15時 | ① 各部報告 組合意見交換会の報告、等 ② 28日開催の理事会・評議員会での議案(最終確認) ③ 学院オリエンテーションの実施体制確認 |

(4) 業務担当理事会の開催

6月以降、新たに編成された理事会のうち、学内理事がそれぞれに役割を担当し、それらを纏める形で業務担当理事会(学内理事会)を形成し、学院運営鍵を保管する形で適宜開催した。

教育・研究 担当…長谷川理事、中垣理事

広報・評価 担当…加藤理事、中村理事

財務・総務 担当…川村理事

2. 長期ビジョンの策定と中期計画

130周年を機に、今後の10年間を見通した長期ビジョンの策定作業に入った。学院運営会議を中心に議論を進め、理事会・評議員会での意見交換や、広く教職員に意見を求めるプロセスを経て、完成する予定である。

この長期ビジョンでは、学院のミッションや建学の精神を再確認し、育てたい生徒・学生像を明確にし、その実現のために中期計画や年度計画において行動計画を立てるものである。現在の学院の強みや弱みを分析する手法を用いながらことからⅢ期に亘る中期計画を作成するが、Ⅰ期の中期計画は2012年度9月からスタートした現行の中期計画を継承する形で進めて行く方針である。現行のプロジェクトチームや会議体の再編成を行いつつ、計画を実行する。

3. 規程の制定及び改訂

下記の規程・規則を制定または改訂した。

学院全体の規程

| No | 規程名 | 目的 | 施行日 |
|-----|--------------|---|-----------|
| (1) | 給与規程 (改訂) | * 専任事務職員の給与体系の変更に伴う給与規程内の該当箇所の改訂・追記等を行うため | 2014年4月1日 |

大学・短大の規程

| No | 規程名 | 目的 | 施行日 |
|-----|---------------------------|---|-----------|
| (1) | 大阪女学院大学学則 (改訂) | * 大学の編入学定員を30名から18名へ削減 | 2014年4月1日 |
| (2) | 大阪女学院大学学則 (改訂) | * 新体制に即した表現・名称などの部分改正 | 2014年4月1日 |
| (3) | 大阪女学院短期大学 学則(改訂) | * 新体制に即した表現・名称などの部分改正 | 2014年4月1日 |
| (4) | 大阪女学院大学管理 運営規程(改訂) | * 新体制に即した表現・名称などの部分改正 | 2014年4月1日 |
| (5) | 大阪女学院大学公的研 究費取扱い規程(改訂) | * 新体制に即した表現・名称などの部分改正 | 2014年4月1日 |
| (6) | 大阪女学院大学学費等 納付規程(改訂) | * 実情に鑑み、除籍、復学の条件を明確し、科目等履修に関する費用・条件を明確にするため | 2014年4月1日 |
| (7) | 大阪女学院短期大学 学費等納付規程(改訂) | * 実情に鑑み、除籍、復学の条件を明確し、科目等履修に関する費用・条件を明確にするため | 2014年4月1日 |

中学校・高等学校の規程

| No | 規程名 | 目的 | 施行日 |
|-----|--------------------|----------------------------------|-----------|
| (1) | 中学校・高等学校学則 (改訂) | * 次年度の学期・休業日、および教育課程と授業日数を確定するため | 2014年4月1日 |

II. 人事管理、研修

1. 教職員に関して、下記の就任、昇任の人事を実施した。

2013年4月1日付

前田美子 大学兼短期大学教授に昇任
井上由貴子 部付課長から課長に昇任 (中高事務長)

2. 事務職員新人事・給与制度への移行と給与体系の変更

専任事務職員の人事・給与制度を変更し、目標管理制度の導入とともに、職員を養成する仕組みの実施を開始した。説明会・学習会を通して、2013年度からの実施については問題なく開始できたが、取り組み状況は部門間の温度差があるため、2014年度以降の取組方について、事務職員の意識向上を促進する必要がある。2014年度から3年間をかけて段階的に実施される給与減額の中でも、各事務職員が将来をイメージできるように、責任やインセンティブの持ち方について、一段と前向きな取組が必要となる。

3. 事務組織の改革

中高、大学・短大、法人の事務取扱事項の標準化と効率化を行うため、「事務局の一元化」への取り組みを今年度より開始した。第一段の改革として、人事異動を伴う財務・経理処理関係の一元化を、2014年7月を目途に準備を進めている。今後は、人事労務・総務事項へ取り組みを進めて行く。

4. 専任事務職員採用計画

久しく採用のなかった専任事務職員の公募を行った。将来の事務局運営を担う、若手の中核的人材の採用を目的としたが、採用試験の結果は基準に届く人材を得ることは出来なかった。今後は、目的の継続と専任事務職員の年齢構成上の課題から、採用計画を継続する。

5. 専任教職員全体研修

8月7日に、初の試みとなる専任教職員の全体研修を行った。

学院全体の運営についての主題講演があり、中高、大学・短大、法人、それぞれの立場から現状の課題についてのプレゼンテーションの後、全体が10のグループに分かれ一部KJ法の手法を取り入れたグループ協議を行った。各グループで多少の違いはあったものの、組織改革、キリスト教ミッション、中高大連携、教育内容、募集・広報、人材育成、財政、労働環境、設備、地域貢献等について意見を出し合った。

部門の壁を取り払い、学院が一つになって共に考える姿勢の形成に役立った。

III. 財務運営管理

1. マネージメントサイクルの変化

従来から理事会で指摘があった予算編成段階においてマイナス予算でスタートさせないため、各部門における予算作成を早め、見直しを持って調整を行うサイクルに変化させるよう準備を進めた。

2. 補正予算

2013年度は、上記目的が予算作成段階では達成できなかったため、人件費の削減などが確定的になった段階で補正予算を組んでこれに対応することとした。

3. 上記との関連で、今年度も人件費削減に取り組んだ。給与規程改正によって、夏期・冬期一時金の変更が可能になったことを受け、教職員組合との交渉の結果(教職員の協力もあって)、人件費約9500万円が削減された。

4. 日常運営における経費削減の取組みは、日常的な努力に加えて、中期計画のプロジェクトにより様々な取組みを検討し、旅費規定の改定等継続的に実施している。

IV. 教育後援会(ウキルミナ会)等

教育後援会(ウキルミナ会)発足2年目を迎え、昨年に比して個人会員、法人会員とも減少が見られ、役員会を中心に対策を協議したが、寄付金の使途をチャペルのオルガンを購入する(現在のものは老朽化)と明確にしたことにより、個人会員731名(昨年824名)、法人会員34団体(昨年41団体)に達した。昨年同様、総会やクリスマス会において役員や会員相互の親睦が深まり、この会が学院を支える力の一つになっている。

また、同窓生を中心にご協力いただき、家庭に眠る不要な本の寄贈による売却益が学校に寄付される「大阪女学院 Book Project」も開始することができた。

V. 施設整備管理

1. 大学・短大の新図書館建設計画の予定延期期間に対応し、南門近辺および芝生広場の美化を促進した。

2. 2015年度着工を想定し、体育館の耐震補強工事の設計・内容を確定させた。

3. 中学校の電子黒板導入、高等学校の校内映像放送設備関連の改修、大学・短大の空調工事、学習環境の充実(ポートフォリオの仕組み本格展開、最新情報機器の導入)、学院全体の電話交換機更新と一部端末の更新、等を実施した。

4. 経年劣化する施設の整備及び管理設備の補修等が必要であるが、限られた財政の中で引き続き生徒・学生の教育環境を最優先に対応を行っている。

VI. 危機管理等の対応策

1. インフルエンザ対策

例年通り、教職員に対して、麻疹の予防接種、季節性及び新型のインフルエンザの予防接種を実施した。

2. 緊急地震速報に対応する訓練

地震発生数秒前に学生・生徒及びスタッフに報せることができる速報装置を活用して、行政機関が実施した警報訓練に呼応して、各部門で災害回避訓練を実施した。

3. 緊急用品の備蓄と活用

パンの缶詰とミネラルウォーターを備蓄しているが、卒業する生徒学生に配布した。

4. 省エネ対策

照明設備のLED灯化を段階的に推進させたほか、消耗品の単価引き下げやゴミ分別による費用削減、気候が良い時期には空調施設を休止させて節電を促進するなど、きめ細かい対応にも取り組んだ。

Ⅶ. その他

1. 障害者雇用

大阪府商工労働部から、障害者の雇用に関して、基準(障害者の雇用員数)の達成を促されたことを受け、同部を通じて雇用のための募集を行ったが、採用には至らなかったため、引き続き取り組む。

以上